

特集 2025年の活動ふり返り



ブログを更新 新作小説『シンガロン』[DEMO ver.]



ブログ記事「2025年活動まとめ（創作TALK2025_26）」

2025年中に制作した絵を4枚自薦。左から小説『Drive to Pluto』、
『シンガロン[DEMO ver.]』(2枚)、『ファンク』の登場人物。

libsy.net/blog/4657

海 辺 新 聞

2026年1月18日
日曜日

シーサイドブックス
SeasideBooks
制作・山川夜高

Website
libsy.net



Online Store
「架空ストア」
で委託販売中



作者の山川は「〇〇ができる」とは何か・才能とは何かについて考察するエッセイとして書いた。音楽に限らず、何かの活動に取り組んで自問自答を重ねている方に

**山川夜高「十字路口」する
ブログにエッセイを投稿**

作者の山川は『シンガロン』『ファンク』『Drive to Pluto』など、バンドマンを題材にした小説を数多く書き、ギターの絵も多数描いているが、本人はギターが弾けなかった。ギターを独学しながら「ギターが弾けるって何」という自問自答に悩み、とうとう10月から近所の十字路口（その名のギター教室に月謝を払いはじめたことを、2025年12月にブログ記事『ギターの弾けない小説・絵書き、才能を求めて「十字路口」してきた』で発表した。

山川夜高（サークルシーサイドブックスの昨年の活動をまとめた記事「2025年活動まとめ（創作TALK2025_26）」がサイトで発表された。この記事はTwitterと Bluesky で開催される創作活動ふり返り企画「創作TALK」に寄せて執筆したもので、企画への参加は2021年から数えて5回目となる。

ブログ記事では2025年3月発表の新作小説『シンガロン』[DEMO ver.]の元ネ



ギターの弾けない小説・絵書き、
才能を求めて「十字路口」してきた

libsy.net/blog/4574

広く読まれてほしい」と語った。山川の小説『ファンク』に重ねた「釣りのような記事タイトルについては「ぶっちゃけこういうタイトルにしなければ笑いがとれると思った」と素直に目論見を明らかにした。

作家の山川夜高は、制作した絵・活動内容・日記などを毎月ブログで更新している。山川は「SNSに掲載していない絵も多数あるが、すべてブログに情報をまとめている。月1回の更新を追えばすべての活動を追えるようにしているので、ぜひブログを購読してほしい」と語った。

海辺新聞は

**新作情報
近況報告**

与太話（セルフパロディ）

をお届けする
フリーペーパー

つまるところ
フィクションです



**ねずみちゃん
LINEスタンプ**

なるほどね
40種



**好評
配信中**

「ぼくたち」は波形のまにまに、
あなたがさんかくの
ボタンを押すまで
待っている。



あるロックバンドの「逸話」
Drive to Pluto

表紙も本文もつくれる！

文芸

同人誌向け

デザイン

特殊装丁や印刷所の相談も◎

制作

できること・制作事例など ▶ libsy.net/order

装丁部 by SeasideBooks

ブログ過去記事再掲

山川夜高(サークルリシーサイドブックス)のブログでは、毎月の活動報告のほかに不定期にハウィー記事・解説・エッセイを投稿している。ここでは過去のブログ記事から、特におすすめの記事を自薦して再掲する。

今こそRSSでサイトやブログを購読する方法

SNSに頼った情報収集をやめて、個人サイトやブログを「RSS」という仕組みで購読することを提案する記事。山川夜高のサイトもRSSで配信している。



今こそRSSでサイトやブログを購読する方法
libsy.net/blog/3547

同人誌デザインのメイキング

同人誌デザイン制作時に、デザイナーの山川がどのように考えながら制作したかを紹介するメイキング記事。同人誌デザインをデザイナーに依頼したい方や、自身でデザインをしたい方におすすめの内容。

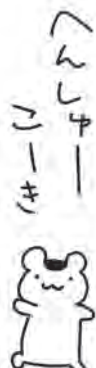


同人誌デザインのメイキング
libsy.net/blog/2537

うそつきバンドマン ※全部嘘です



文学フリマ京都への参加は2022年以來4年ぶりになる。私が京都を訪れるのも4年ぶりで人生2回目になる。◆実は2022年の文学フリマ京都が、このフリーペーパー「海辺新聞」の制作のきっかけになった。当時のフリーペーパーには、ロックバンドの小説シリーズ『Drive to Pluto』に登場する京都出身の作中ロックバンド「SIGNALREDS」のメンバー・小澤拓人の絵を掲載した。もし当時の絵を覚えていた方



ベランダの草



多肉植物 フォーカリア開花



ベランダ園芸の多肉植物・フォーカリアが昨年12月につぼみをつけ、1月初旬に開花した。2020年頃に購入して以来、花が咲くのは今年が初めて。フォーカリアは口を広げた鮫のようなギザギザした凹凸の葉をもつ多肉植物(メセン)だ。葉の間からつぼみが現れ、タンポポに似た黄色い花が開いた。

▲多肉植物のフォーカリア。品種名「荒波」

バックナンバー配信

『海辺新聞』のこれまでの記事を、シーサイドブックスのウェブサイト上で公開しています。

libsy.net/blog/2811



がいたら嬉しい。このキャラクターは書籍『Solarfait, 空は晴れて』に登場している。◆現在はおもに東京の实在の地域に取材して小説を書いている。『シンガロン』は東京都八王子市や渋谷区が舞台だ。京都のバンドマンを描くために、いつか京都を取材した物語も制作したいと願っている。

文 山川夜高



Yodaka YAMAKAWA

Follow me on...

Website 小説掲載・ブログ

libsy.net

Fediverse イラスト・設定・ネタ投稿・日常

@mtn_river@misskey.design

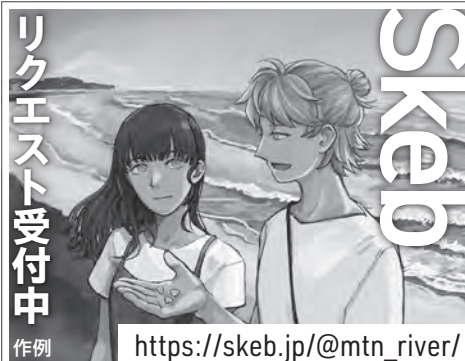
Bluesky 告知用

@mtnriver.bsky.social

Twitter 告知用

@mtn_river

2011年からTwitterを利用していましたが、現Xは正直もう見たくありません。山川夜高の最新情報はサイト libsy.net を購読してください!



作例

https://skeb.jp/@mtn_river/